

議事日程 (第 3 号)

平成27年 9 月 9 日 午前 9 時 00 分開議

- 日程第 1 議案第36号 大刀洗町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 2 議案第37号 大刀洗町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 3 議案第38号 大刀洗町税条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 4 議案第39号 大刀洗町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 5 議案第40号 大刀洗町障害福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 6 議案第41号 大刀洗町環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第 7 議案第42号 大刀洗町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定について
- 日程第 8 議案第43号 大刀洗町消防委員会条例を廃止する条例の制定について
- 日程第 9 議案第48号 大刀洗ドリームセンター音響・照明改修工事に伴う賃貸借契約の締結について
- 日程第10 議案第44号 平成 2 7 年度大刀洗町一般会計補正予算 (第 2 号) について
- 日程第11 議案第45号 平成 2 7 年度大刀洗町国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) について
- 日程第12 議案第46号 平成 2 7 年度大刀洗町後期高齢者医療保険特別会計補正予算 (第 1 号) について
- 日程第13 議案第47号 平成 2 7 年度大刀洗町下水道特別会計補正予算 (第 1 号) について
- 日程第14 農業委員会委員の推薦について
- 日程第15 請願第 1 号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための 2 0 1 6 年度政府予算に係る意見書採択の要請について
- 日程第16 発議第 4 号 教育予算の確保と充実を求める意見書について
- 日程第17 発議第 5 号 大刀洗町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定について
- 日程第18 閉会中の継続調査申出について (総務文教厚生委員会、建設経済委員会、議会広報委員会、議会運営委員会)

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第36号 大刀洗町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第2 議案第37号 大刀洗町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第3 議案第38号 大刀洗町税条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第4 議案第39号 大刀洗町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第5 議案第40号 大刀洗町障害福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第6 議案第41号 大刀洗町環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 日程第7 議案第42号 大刀洗町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定について
- 日程第8 議案第43号 大刀洗町消防委員会条例を廃止する条例の制定について
- 日程第9 議案第48号 大刀洗ドリームセンター音響・照明改修工事に伴う賃貸借契約の締結について
- 日程第10 議案第44号 平成27年度大刀洗町一般会計補正予算（第2号）について
- 日程第11 議案第45号 平成27年度大刀洗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
- 日程第12 議案第46号 平成27年度大刀洗町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）について
- 日程第13 議案第47号 平成27年度大刀洗町下水道特別会計補正予算（第1号）について
- 日程第14 農業委員会委員の推薦について
- 日程第15 請願第1号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請について
- 日程第16 発議第4号 教育予算の確保と充実を求める意見書について
- 日程第17 発議第5号 大刀洗町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定について
- 日程第18 閉会中の継続調査申出について（総務文教厚生委員会、建設経済委員会、議会広報委員会、議会運営委員会）
-

出席議員（12名）

1 番	平田 信將	2 番	黒木 徳勝
3 番	後藤 晴一	4 番	平山 賢治
5 番	山田 英敏	6 番	林 威範
7 番	安丸眞一郎	8 番	花等 順子
9 番	平田 一成	10 番	森田 勝典
11 番	山内 剛	12 番	長野 正明

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 福永 康雄

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	安丸 国勝	副町長	……………	岡田 暁人
教育長	……………	倉鍵 君明	総務課長	……………	大浦 克司
税務課長	……………	須山りつ子	健康福祉課長	……………	川原 久明
地域振興課長	……………	矢野 孝一	産業課長	……………	森 利一郎
建設課長	……………	重松 俊一	子ども課長	……………	平田 栄一
会計課長	……………	田中 豊和	生涯学習課長	……………	森田 正道
住民課長	……………	佐田 裕子	総務課長	……………	堀内 智史
財政係長	……………	早川 正一			

開議 午前9時00分

○議長（長野 正明） 皆さん、おはようございます。ただいまから平成27年第26回大刀洗町議会定例会を再開します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。議事日程により議事を進めます。

日程第1. 議案第36号 大刀洗町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第1、議案第36号大刀洗町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。4番、平山議員。

○議員（4番 平山 賢治） おはようございます。4番、平山です。

この議案第36号、それから37、38というのは、いわゆるマイナンバー法の施行、導入に伴う条例改正というふうに認識しておるんですが、御承知のようにマイナンバー法案というのは、情報の一括管理でありますとか、情報の漏えいの危険とか、あるいは個人情報を国が全てを握って社会保障の効率的な削減というものに充てていくと、そういうさまざまな問題が指摘されて、国のほうもいろんな延期とかいうことを求めたりということが行われているんですが、その中でちょっと町にかかわる部分について質問いたしますと、個人情報を保管する基幹系ネットワークとインターネットに接続する情報系ネットワークを分離するように対策を総務省は求めていると。その中で、この対策を10月5日まで延期するので、対策をとるようにという通知が発されておるんですが、我が党の質問によりますと、対策がとられていない自治体がどれぐらいあるのかという質問に対しまして、総務省の担当官が1割から2割程度こういう情報の対策ができていない自治体があるというふうに答弁されております。これについては、この大刀洗町の対策状況というのはいかがでしょうか。

○議長（長野 正明） 大浦総務課長。

○総務課長（大浦 克司） おはようございます。総務課の大浦です。ただいまの平山議員の質問についてお答えさせていただきます。

今、議員御指摘のとおり、総務省のほう、国のほうからいわゆる基幹系ネットワーク、いわゆる総合行政システムですね、一般的に我々が役場内で使っているシステムと、インターネット系のシステムにつきまして、大刀洗につきましては共有しております。このことについて、国のほうからは分離するようにという指摘を受けているわけでございます。それにつきましては、町としてもいわゆる基幹系とインターネット系を分離するという方向であることは間違いございませんが、今、それについて検討を進めております。

以前は、インターネットと行政システムのほうは分けてはいたんです。ところが使用する中で、1つのパソコンでしたほうが効率がいいということで、1つにまとめてみました。そこで今回こういうふうな国からの指導がありましたので、また改めてどういった方向が一番いいかというのを今検討しております。いわゆるまた元に戻して、パソコンを別にするのか、あるいは今、同じパソコンの中でシステム上できちっと切り分けることができるのか、そして今言いましたインターネットとの関係がございますから、それらを活用しているホームページの部分とか、そういったもので活用している部分がありますから、それを総合して今、検討中でございます。

非常事態としては、すぐ切断することはできるんですが、今後の活用に含めまして、あと懸念されるところが、これには多分の費用もかかります。ですから、この経費をいかに抑えながらそういった情報が漏えいしないシステムをつくり上げていくかということで、今検討をしているところでございます。

以上でございます。

○議長（長野 正明） 4番、平山議員。

○議員（4番 平山 賢治） 私どもは、このマイナンバー法案自体を、その趣旨といいますか、何でも例えば今度の改正では個人の預貯金や特定健診情報とかにも利用対象拡大するというところで、こういった際限ない利用、情報収集というのはあるべきでないと思っておりますし、当分の間これは実施自体を延期すべきだと思っておりますが、仮にそういうふうに国のいうとおり実施するにしても、その対策を、総務省からの通知によれば10月5日までにやれと。それから、担当大臣が言ってるのは、対策ができていない自治体は、マイナンバーのネットワークに入ってもらってはしないというふうに明言されているわけですが、対策を検討というのは、具体的にはこの期日までにといいますか、ということになりますかね、どうでしょうか。

○議長（長野 正明） 大浦総務課長。

○総務課長（大浦 克司） いつまでというふうなことをおっしゃっています。そんな中で、今検討中なんでございますが、どういうふうな形であるかというのは、いよいよ今本当に検討してまして、先ほど国のほうからマイナンバーのネットワークの中に入ってもらってはしないというふうなことにつきましては、ちょっとこれから確認していきたいというふうに思います。ただ、日ごろの大刀洗町のいわゆる情報セキュリティの問題につきましては、かなり高度なそういったシステムを使っておりまして、いまだかつてそういった情報漏えいとか、そういった部分での問題は生じていません。それを一言申し添えたいと思います。

そして、いつからやるかということについては、これは十分また県なり、国なりと確認しあって進めていきたいと思っております。

以上です。

○議長（長野 正明） 4番、平山議員。

○議員（4番 平山 賢治） 仮に実施されるにしても、もうとにかく今までの情報の規模とは全く違うネットワークが構築されるわけですから、今現在の残っていないということはひとまず置いとしまして、十分な万全対策をとられるように要求いたしまして、質問を終わります。

○議長（長野 正明） ほかにございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論は原案に対する反対討論、次に賛成討論と交互に行います。討論ございませんか。4番、平山議員。

○議員（4番 平山 賢治） 4番、平山でございます。最後の登壇になるかもしれません。この36号議案につきまして、反対の立場から討論させていただきます。これらの条例改定は、いわゆるマイナンバー制度の導入に関連するものでございます。マイナンバー制度は赤ちゃんから高齢者まで、住民登録をしている全員に生涯変わらない12桁の番号を割り振り、社会保障や税の情報を国が一括管理するものであります。行政手続の利便性向上のためなどの利点が強調されますが、一人一人の社会保障の利用状況を国が一体で把握し、社会保障費の抑制、削減を効率的に進めようとする狙いがあります。

さらに、国民にとっては個人情報の漏えいや不正使用の危険性を抱えるものになっています。これまでは、年金、医療、雇用等の情報や納税、給与の情報は、それぞれの制度ごとに管理されていましたが、マイナンバー制度によって、これらが1つに結ばれることになり、大量の個人情報が1つの塊となります。

6月、日本年金機構が不正アクセスを受け、125万件の個人情報が流出する事件が発生しました。情報漏えいを100%防ぐシステムを構築することは不可能であり、情報を集積すればするほど価値が高まり、何者かに常に狙われることとなります。

本年10月から番号の通知が行われ、来年1月から運用が始まりますが、国民管理を強化し、個人情報漏えいの危機にさらすマイナンバー制度は今からでも中止すべきであると考えます。

よって、本条例案及び関連条例及び予算を含む議案については賛成しかねますので、討論するものであります。議員各位の御賛同よろしくお願いいたします。

○議長（長野 正明） ほかに討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） これで討論を終わります。

これから、議案第36号大刀洗町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員 11 名中起立 10 名〕

○議長（長野 正明） 起立多数です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第 2. 議案第 37 号 大刀洗町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第 2、議案第 37 号大刀洗町手数料条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから 1 日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第 37 号大刀洗町手数料条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員 11 名中起立 10 名〕

○議長（長野 正明） 起立多数です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第 3. 議案第 38 号 大刀洗町税条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第 3、議案第 38 号大刀洗町税条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから 1 日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第 38 号大刀洗町税条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員 11 名中起立 10 名〕

○議長（長野 正明） 起立多数です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第 4. 議案第 39 号 大刀洗町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定

について

○議長（長野 正明） 日程第4、議案第39号大刀洗町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第39号大刀洗町行政改革推進委員会設置条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第5. 議案第40号 大刀洗町障害福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第5、議案第40号大刀洗町障害福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第40号大刀洗町障害福祉計画策定委員会設置条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第6. 議案第41号 大刀洗町環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第6、議案第41号大刀洗町環境美化に関する条例の一部を改正する

条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第41号大刀洗町環境美化に関する条例の一部を改正する条例の制定について採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第7. 議案第42号 大刀洗町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第7、議案第42号大刀洗町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第42号大刀洗町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第8. 議案第43号 大刀洗町消防委員会条例を廃止する条例の制定について

○議長（長野 正明） 日程第8、議案第43号大刀洗町消防委員会条例を廃止する条例の制定についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第43号大刀洗町消防委員会条例を廃止する条例の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第9. 議案第48号 大刀洗ドリームセンター音響・照明改修工事に伴う賃貸借契約の締結について

○議長（長野 正明） 日程第9、議案第48号大刀洗ドリームセンター音響・照明改修工事に伴う賃貸借契約の締結についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。7番、安丸議員。

○議員（7番 安丸眞一郎） 7番、安丸です。初日の質問の中で、工事費の内訳をお尋ねしたわけですが、その際、8,976万円の内訳として8,500万円が工事費、476万円がリースというふうに課長の答弁があったように記憶しております。となりますと、その際の理解として、476万円が町が毎年払うべき金というふうに理解したんですが、どうもそこら辺がちょっと金額的に違うようなので、もう一度はつきりお願いしたいと思いますが。

○議長（長野 正明） 森田生涯学習課長。

○生涯学習課長（森田 正道） 生涯学習課の森田でございます。この前説明したのとちょっと若干説明不足の点がございましたので、再度説明いたします。

まず、工事費につきましては、8,500万円が工事費相当額でございます。それから476万円につきましては、この工事費に対する5年間分の利息相当額でございます。合計8,976万円が契約額となります。これの5年間の分割払いとなっております。

以上でございます。

○議長（長野 正明） 7番、安丸議員。

○議員（7番 安丸眞一郎） ありがとうございます。となりますと、町が5年間の間で契約するわけですが、毎年幾らの返済といえますか、リース料金としてお支払いするようになるのでしょうか。

○議長（長野 正明） 森田生涯学習課長。

○生涯学習課長（森田 正道） 税抜きでございますけれども、1年当たりのリース料は

1,795万2,000円となってまいります。

以上です。

○議長（長野 正明） 7番、安丸議員。

○議員（7番 安丸眞一郎） それでは、再度確認なんですけども、この5年間の賃貸契約の期間中における機器類の故障した場合のメンテナンスというのは、この契約の中に含まれるんでしょうか。それともスポット契約ということになるんでしょうか。

○議長（長野 正明） 森田生涯学習課長。

○生涯学習課長（森田 正道） あくまでも機器のリース料でございます。補修につきましては、1年間は貸しということで請負業者が行いますけども、その後につきましては、また保守点検の契約になるかと思えます。

以上です。

○議長（長野 正明） よろしいですか。ほかにございませんか。8番、花等議員。

○議員（8番 花等 順子） ごめんなさい、取り消します。済みません。

○議長（長野 正明） ほかにないようですので、これで質疑を終わります。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第48号大刀洗ドリームセンター音響・照明改修工事に伴う賃貸借契約の締結についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立11名]

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第10、議案第44号 平成27年度大刀洗町一般会計補正予算（第2号）について

○議長（長野 正明） 日程第10、議案第44号平成27年度大刀洗町一般会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。6番、林議員。

○議員（6番 林 威範） 一般質問でも申し上げましたが、18ページの東京ハーヴェストの参加旅費等々で95万円の予算が上がっています。それに対しての収入というのが、9ページの雑入のところ、販売収入が5万円というふうになっておりますが、この数字以外に何も、何のためにやるのか、どれだけやるのかが全くわからないので、改めて説明をしていただければと思います。

○議長（長野 正明） 森産業課長。

○産業課長（森 利一郎） ただいまの林議員の質問に答えたいと思います。

一応この雑入で5万円上げておりますけど、この5万円に対しては、まだこの部分はちょっと、こちらから仕入れて、向こうで販売して、その販売したお金を入れるのか、それとも何ですかね、その提供してやったものをそのまま持って行って、その売り上げですね、要するに、例えば野菜ならば10万円売り上げがあったというのをもう直接その提供してもらった方にお金を払うのかというのは、ちょっとはつきりまだそこまでは正直決めていませんので、一応とりあえず、雑入のところで5万円頭出しというか、しているところでございます。

一応、うちが考えておりますのは、ここで儲かるとかじゃなくて、この間の議会のときも言いましたけれども、あくまでも大刀洗町の農産物が東京のほうにまだ行ってないちゅうことで、認知してもらおうということで、宣伝活動といいますですかね、そういうところで、この東京ハーヴェスト2015に参加するという趣旨のものでございます。

以上でございます。

○議長（長野 正明） ほかに。ほかにございせんか。8番、花等議員。

○議員（8番 花等 順子） 関連です。農産物を持っていくということですが、その農産物を、これからの商談とかによるんでしょうけれども、農産物だけなのか、ほかの商品があるのか。農協の共生品を運ぶ、その東京契約をしたいという趣旨のようですが、もし契約ができればどれくらいのものがいける見込みを立ててあるんでしょうか。それとももう今後の見通しに委ねるだけのことなんでしょうか。

○議長（長野 正明） 森産業課長。

○産業課長（森 利一郎） 花等議員の質問にお答えしたいと思います。

これは、あくまでも商談ではなくて、あくまでも一般の方が買いに見えられます、バイヤーとかそういう目的のものではございません。ですから、うちのほうを考えてますのは、そういう契約をとって、例えば東京の市場に出すとかバイヤーさんと契約するとか、そこまでは全く今のところ考えておりません。

以上です。

○議長（長野 正明） 8番、花等議員。

○議員（8番 花等 順子） じゃあ、このそもそもの話っていうのは、町のほうからJAのほうに持ちかけた話なのか、JAのほうから要請があったことなんでしょうか、この東京ハーヴェストに参加するということは。

○議長（長野 正明） 岡田副町長。

○副町長（岡田 暁人） お答えいたします。

そもそもこのお話ありましたのは、この東京ハーヴェストというイベントを実行委員会で企画

してるんですけども、その中心になるのがオイシックスという会社でして、これは有機野菜などを中心に、インターネットで通販をしている会社であります。最近急成長しておりまして、インターネットの中では大手ということで、安心安全な野菜を消費者の方に直接届けるということをやっている会社であります。

このイベント自体は、農業に限定したものではなくて、農業とか食とかそういったことを取っかかりに収穫祭というコンセプトで、食だけじゃなくて、芸術とか音楽とかそういったことも一体的にやるという収穫祭というコンセプトですることになっております。場所も六本木ヒルズでやりますし、昨年度は3万人入場者もいたということで、先ほど森課長のほうから農業中心のお答えをいたしましたけれども、農業の生産者とか消費者とかバイヤーとかそういった方々ももちろん来るんですけども、それ以外にも田舎暮らしとか農業に興味がある一般の方々もたくさん来られると考えております。そういった方々に、特産品のPRということもございますし、大刀洗町を知っていただく、それから定住促進、移住促進ということも含めてしっかりPRしてまいりたいと考えて、今、御提案させていただいたということでありまして。

以上です。

○議長（長野 正明） ほかにございませんか。5番、山田議員。

○議員（5番 山田 英敏） 20ページの上の社会資本整備総合交付金に関してお尋ねします。この一番右の説明の中に、委託料として町内一円橋梁点検90万が入っておりますが、これの箇所数、それと27年度の事業の中で、橋梁補修工事、それから舗装補修、それから進学路対策工事として1億5,900万があがっておりますが、これとの関連はどういうふうになっているのか教えていただきたいと思うんですね。補修工事というのも上がってますんで、点検が先で、その後問題があるところを補修するのかなと思ったんですが。

○議長（長野 正明） 重松建設課長。

○建設課長（重松 俊一） 建設課の重松です。山田議員の御質問にお答えいたします。

まずこの委託料370万、これ追加補正している内容としましては、平成26年度と27年度と業務委託人件費を比較した場合に約6%ほど人件費が上がっておりますので、この業務委託費が370万上がったところでございます。あと内訳としましては、大刀洗川橋の橋梁詳細設計の委託分で60万のアップ、町内一円橋梁点検、この橋梁点検というのは、町が福岡県に一括して橋梁、15メートル以上の橋梁を約13橋梁を業務委託する分の点検分が約90万ほど上がっている分です。ですから、この大刀洗川橋と次の2番目の町内一円橋梁点検の場所は、また別のものがございます。最後に都市再生整備事業として井堰富多線、要するに塔ノ瀬十文字小郡線のところから町道の猪本川原線、そこまでの約260メートルの拡幅分の測定の事業でございます。

以上でございます。

○議長（長野 正明） 5番、山田議員。

○議員（5番 山田 英敏） そしたら、27年度のさっき言いました社会資本整備総合交付金の中で1億5,900万ちゅうのがあるんですが、これは橋梁に関しては、じゃあこれ幾らくらいを見てあるんでしょうか。

○議長（長野 正明） 重松建設課長。

○建設課長（重松 俊一） 済みません、もう一度御質問よろしいですか。

○議長（長野 正明） 5番、山田議員。

○議員（5番 山田 英敏） 27年度の事業の中で、社会資本整備総合交付金事業というのがあります、その総事業費が1億5,900万、詳細言いますと1億5,906万5,000円を計上されておりますが、これの内容としては、橋梁の補修、それから舗装補修、それから進学路対策、この3つの工事が入っておりますので、この橋梁補修工事に関しては、どの分で幾らなのか教えていただきたいということです。

○議長（長野 正明） 重松建設課長。

○建設課長（重松 俊一） まず、社会資本総合交付金事業におきまして、工事費としまして橋梁修理、これは三田橋ほか1橋ということで900万円を計上しております。橋梁工事はこの900万だけでございます。

○議長（長野 正明） よろしいですか。ほかにございせんか。10番、森田議員。

○議員（10番 森田 勝典） 19ページの商工業振興費の中の委託料なんですが、13節の。この490万という数字が上がってるんですが、この企業アンケートというのはどういうものやって、何社ぐらいを対象にするんですかね。どういう仕事をやるかちょっと教えてください。

○議長（長野 正明） 矢野地域振興課長。

○地域振興課長（矢野 孝一） それでは、ただいまの質問にお答えをいたします。

これは、地方創生絡みのタイプ1ということで、この事業を思い立っているのが、先駆性あるいは独自性があるという中で、この企業を連携して、お互いにどういった特典があるかというようなことを結びつけるような事業でございまして、今のところアンケートといたしましては、とりあえずその全町の企業にアンケートを出しまして、300から400というふうな数字になるというふうに思いますが、それで実際にどこどこが連携できるかというのは、そのアンケートをもとに確定したいというふうに考えています。そういうような事業でございます。

○議長（長野 正明） 10番、森田議員。

○議員（10番 森田 勝典） 一般的に考えても、先ほど山田議員も御質問の中身と一緒にですが、この土木費の委託……。

○議長（長野 正明） 森田議員、マイクを近づけてください。

であります。その話の中では、先ほど森課長が答弁いたしましたように、例えばAという企業で捨てるものをBという企業で何か商品化できないかとか、そういったシーズとニーズをマッチングするようなことが、この中で考えられないかということで御提案させていただいております。

以上です。

○議長（長野 正明） よろしいですか。10番、森田議員。

○議員（10番 森田 勝典） わかりましたと言いたいんですが、なかなかちょっとまだわかりませんが、しっかり頑張っていて町勢浮揚に努めていただきたいと思います。ありがとうございました。

○議長（長野 正明） 8番、花等議員。

○議員（8番 花等 順子） 関連です。こういう企画っていいですか、3～4年前にも大刀洗の特産品、大豆を生かした大豆製品をつくろうということで、そういう委員会ができて検討されてきました。ところが、結局何にもできてない状態ですね。そこら辺も踏まえてあるだろうとは思いますが、それから以前に新エネルギーの策定ということで、かなりのお金をかけて素晴らしい報告書もできましたけど、これも太陽光発電が若干普及したっていう事実はありますが、そのほかのことは実現しなかった経緯があります。

そういうことを考えますと、その6次産業を模索するということですが、何か具体的なものが見えてるのか、地方創生のお金があるからこの際やっておこうというのか、そこら辺の方向性といえますか、考え方はどのようになってますでしょうか。

○議長（長野 正明） 森産業課長。

○産業課長（森 利一郎） 今、花等議員の質問にお答えしたいと思います。

確かに過去にいろいろやって、成果があったものもなかったものもあると思いますけど、当然これをやっていく限りで、win-winプロジェクトというんですけど、最終的には20社ぐらいのマッチングをして、その20社の中でヒアリングをしながら、何か大刀洗町に特産になるようなものをつくるというようなことで、一応今のところは考えております。ですから、今までの過去の例も考えながらやっていきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（長野 正明） よろしいですか。ほかにございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） これで質疑を終わります。

次に、討論を行います。討論ございませんか。6番、林議員。

○議員（6番 林 威範） 6番の林です。

この一般会計補正予算に反対の立場から討論いたします。

先ほど質問させていただきましたが、東京ハーヴェストの事業については、全く納得ができておりません。町の財政が苦しくなる状況で、町として支出を出すのであれば、本当に町がやる必要があるのか、しっかりと説明を求めたいと思います。

コミュニティバスを回してほしいや、保育料を下げしてほしい、医療費を下げしてほしいなどという住民の要望がある中で、本当に町がこの東京ハーヴェストに参加する必要があるのであれば、曖昧な目的、知名度を上げたいというだけではなくて、詳細な目標、職員がどれだけ関与するのか、終わったときにどういう状況を目指しているのか、終わったあとに目に見えない効果があったなどという曖昧な結果にならないためにも、一度始めた事業がやめにくいということが一般質問でも言われておりましたので、まずはこういう新しい事業から、しっかりとPDC Aサイクルを回して、K P I、どういうプロセスを重視するのかをしっかりと取り組みが見えた状況から事業を始めることを要求して、反対といたします。

新しい事業については、サービスが過剰になるとやめにくいというのが言われております。新しい事業からしっかりとマネジメントを取り組むことを要望して、反対の討論といたします。議員皆様の御賛同をお願いいたします。

○議長（長野 正明） ほかに討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） これで討論を終わります。

これから、議案第44号平成27年度大刀洗町一般会計補正予算（第2号）についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

[議員11名中起立7名]

○議長（長野 正明） 起立多数です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第11. 議案第45号 平成27年度大刀洗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） について

○議長（長野 正明） 日程第11、議案第45号平成27年度大刀洗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

[なし]

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第45号平成27年度大刀洗町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第12. 議案第46号 平成27年度大刀洗町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）について

○議長（長野 正明） 日程第12、議案第46号平成27年度大刀洗町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第46号平成27年度大刀洗町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第13. 議案第47号 平成27年度大刀洗町下水道特別会計補正予算（第1号）について

○議長（長野 正明） 日程第13、議案第47号平成27年度大刀洗町下水道特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

これから1日目に続き質疑を行います。質疑ございませんか。7番、安丸議員。

○議員（7番 安丸眞一郎） 7番、安丸です。

議案書の6ページ、最後のページになりますが、工事請負費の関係の528万、これについては、山隈の仕解田橋横の2基分のマンホールポンプのオーバーホール工事料ということで説明を受けておりますが、オーバーホールする必要があるが出てきたというのは、これは故障か何かで出てきたのか、あるいはもう一定程度年数がたったから、町内に33カ所マンホールポンプがあるというふうに説明を受けておりますけれども、今後マンホールポンプのオーバーホールが毎年出てくるものなのか、そのところを説明をお願いしたいと思います。

○議長（長野 正明） 重松建設課長。

○建設課長（重松 俊一） それでは、安丸議員の御質問にお答えいたします。

まず、マンホールポンプの取りかえですけれども、町内33カ所のマンホールポンプがございまして、毎年1回電気の保安部品等の点検を行っております。その点検をしている中で、絶縁抵抗値と申しまして、要するに電気の流れを測定します。絶縁抵抗値というのが1.0以上あれば特に問題はないんですけれども、それが1.0をきって0.1とか0.3とか要するに0.5以下になってくると漏電が発生しているということの表示がありますので、それが今年の5月からこの今回改修工事に当たる仕解田橋のマンホールポンプでは、数値がどんどん悪くなってきておりまして、5月の点検では0.2、6月の点検では0.3、7月の点検では0.1とどんどん下がってきておりますから、いつ漏電が起きてもおかしくない、もしくはいつマンホールポンプが止まってもおかしくないという状態でしたので、今回のオーバーホールをさせていただくことにしておりますのでございます。

それと、その33カ所の町内のマンホールポンプですけれども、先ほど申し上げましたように、毎月1回点検を行っております、この絶縁抵抗値を点検しております。ですから、ある程度低くなってくると、緊急の場合には補正予算を組ませていただきますし、そうでなければある程度定期的に交換をさせておるところでございます。

このマンホールポンプが基本的には、10年が耐用年数といわれてますけれども、使用料の頻度、要するに汚水の流入量が多い、もしくは少ない、そういう頻度によって早ければもう7年とか8年でかえなければいけない必要が出てきますし、逆に流入量が少なければ10年以上もつということもありますので、それは毎月の点検で確認をしているところでございます。

以上です。

○議長（長野 正明） 7番、安丸議員。

○議員（7番 安丸眞一郎） ありがとうございます。そうしますと、現状としては、ほかの32カ所分については絶縁抵抗値の1以上については問題ないということで理解してよろしいでしょうか。

○議長（長野 正明） 重松建設課長。

○建設課長（重松 俊一） 大刀洗町の公共下水道が平成16年から稼働をしております。ですから、ことしが平成27年ですので、もう既に11年以上経過しているところでありますので、既に今まで予算的に組んで定期的に交換をしているところもございまして、台数は忘れましてけれども、今までに数台交換はしておりますし、今後も定期的に当初予算を組ませていただいて、交換していく予定にしております。

以上です。

○議長（長野 正明） よろしいですか。ほかにございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） これで質疑を終わります。

これから、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、議案第47号平成27年度大刀洗町下水道特別会計補正予算（第1号）についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第14. 農業委員会委員の推薦について

○議長（長野 正明） 日程第14、農業委員会委員の推薦についてを議題といたします。

お諮りします。

農業委員会等に関する法律第12条第1項第2号及び大刀洗町農業委員会の選任による委員の議会推薦に関する条例の規定により、議会の推薦する農業委員には、本議会から3人を推薦することになっております。

農業委員会委員の任期が平成27年9月28日をもって任期満了となるため、次の3名の者を推薦するものです。

お手元に配付の名簿のとおり、平田美穂君、棚町豊君、樋口安子君の3人を推薦したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長野 正明） 異議なしと認めます。したがって、議会推薦の農業委員会委員は、平田美穂君、棚町豊君、樋口安子君の3人を推薦することに決定いたしました。

日程第15. 請願第1号 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請について

○議長（長野 正明） 日程第15、請願第1号少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請についてを議題といたします。

総務文教厚生委員会花等委員長、登壇して報告をお願いします。花等委員長。

○総務文教厚生委員長（花等 順子） おはようございます。委員長報告をいたします。

平成27年第26回定例会において、総務文教厚生委員会に付託された請願第1号少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請についての審査の結果を得ましたので、ここに報告をいたします。

委員会は平成27年9月4日午前9時から協議会室において開催し、出席委員は5名でした。長野議長及び紹介議員であります平田一成議員、参考人1名の出席を得て審査いたしました。

続いて審査の状況について申し上げます。

まず、紹介議員の平田一成議員から請願の趣旨説明があり、続いて参考人の福岡県教職員組合浮羽三井支部書記長の三苫氏から補足説明がありました。

その内容は、平成23年に1年生が35人以下学級となり、順次2年生から中学3年生まで5カ年で35人以下学級にする予定だったのが実現できていない。2年前に2年生も35人以下学級になったが、この分の費用は地方自治体負担となっている。子供たちにはきめ細やかな対応が必要で、少人数学級になれば一人一人の子供に行き届く。学力的にも厳しい学習障害児がかなりいて、対応が難しくなっている。

OECD先進34カ国の平均1クラスの人数は、小学生が21人、中学生が24人である。姜尚中教授によると、1クラス25人が望ましいとのこと。また、OECD34カ国中、GDP教育費の予算割合が日本は最下位である。小泉政権の三位一体改革で、義務教育国庫負担の割合が2分の1から3分の1に引き下げられた。

福岡県の教職員は、正規職員が88.5%、臨時採用職員が11%、非常勤講師などが0.5%で、本来正規であるべき職員が臨時や非常勤講師で賄われている。これは、国庫負担が2分の1から3分の1になったことから、県の負担が多くなったことによるのではないかと思われる。

質疑応答の中で明らかになったことを報告いたします。中学校は4時40分で勤務時間が終了いたします。ですが、その後テストの採点業務、授業の準備や授業研究をしなければならない。特に今は、体育大会の準備で生徒を帰すのが6時30分ごろになっている。その後に作業をすると、8時を過ぎる。遅い先生は10時ごろまで残っている。小郡市では生活安全衛生委員会を設置して、超過超勤問題について協議しているが、なかなか解消できていない。体調を崩している先生もいるが、体調が悪くても病院に通いながら現場に出ている先生もいる。臨時的任用職員でも、小学校においてはクラス担任をし、正職員と同じように働いている。職員の高齢化により、退職者がふえているが、新規採用の数は少ない。

以上のことを踏まえて、大刀洗町議会でも30人以下学級の実現と国庫負担を2分の1に戻す意見書を毎年出しているが、実現していない。教育に熱心な自治体は、一般会計から人を配置している。大刀洗町においてもしかりである。少人数学級を早期に実現し、きめ細やかな指導によ

り、学力向上も目指すべきである。国庫負担を2分の1に戻して、地方自治体の負担を減らし、子供たちが等しく教育を受けられるようすべきである。

以上のことから、審査の結果はお手元に配付されています審査報告書のとおり、満場一致で採択すべきものと決しました。

以上で委員長報告を終わります。

○議長（長野 正明） これから質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、請願第1号少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請についてを採決いたします。本請願に対する委員長の報告は採択とすべきものであります。委員長の報告どおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本請願については採択とすることに決定いたしました。

日程第16. 発議第4号 教育予算の確保と充実を求める意見書について

○議長（長野 正明） 日程第16、発議第4号教育予算の確保と充実を求める意見書についてを議題といたします。

提出議員の趣旨説明を求めます。平田一成議員。

○議員（9番 平田 一成） それでは、教育予算の確保と充実を求める意見書について、説明を申し上げたいと思います。

私、議員生活16年目でございますが、この問題については毎年請願があり、それを総務文教厚生委員会で活発な意見が出され、最後には賛成全員、あるときは賛成多数で採択をしてきたこととでございます。本会議もほとんど賛成全員で可決され、意見書を国へ提出してきたところでございます。

中身については、皆さんのお手元にありますので省略させていただきます。そして、先月の20日ごろだったと思いますが、教育問題がテレビで放送されておりましたが、姜尚中東大名誉教授が子供たちに目が届き、きめ細かな教育をするには、1クラス25人が大体最適だろうと言

われていました。少人数学級になれば、教師の目も一人一人に行き届き、きめ細かな対応、あるいはゆとりある教育ができると思っております。

また、花等議員のほうからも説明がありましたが、世界と比較してみますとOECD諸国先進国と呼ばれる約30カ国の中では、2012年度平均で小学校で1クラス21人、中学校で1クラス24人で、大体20人台のクラス編成が当たり前のようでございます。それで、教職員の定数増が一番重要だと私は考えております。

また、三位一体の改革により、義務教育国庫負担制度の負担率が2分の1から3分の1に引き下げられ、以来、自治体の財政にも負担がかかっております。子供たちがよい教育を受けられるよう、少人数学級を推進し、小学2年生以上の35人以下学級の早期実現、義務教育費国庫負担率を元の2分の1に復元する意見書に議員諸氏の御賛同をよろしくお願いをいたします。

○議長（長野 正明） これから質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、発議第4号教育予算の確保と充実を求める意見書についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第17. 発議第5号 大刀洗町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定について

○議長（長野 正明） 日程第17、発議第5号大刀洗町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定についてを議題といたします。

提出委員長の趣旨説明を求めます。議会運営委員会、平田一成委員長。

○議会運営委員長（平田 一成） 発議第5号の説明をさせていただきます、議会運営委員会委員長の平田一成でございます。

発議第5号について提案理由を説明いたします。

今回の改正は、全国町村議会議長会に設置されております町村議会の制度、運営に関する検討委員会において決定されました。昨今の社会情勢を勘案し、国会、都道府県議会、市議会の規定等も改正される方向にあることから、当町議会における欠席の届けの取り扱いに関して、議員本人の出産の場合の欠席届について、新たに規定するものでございます。附則としまして、この規

則は公布の日から施行することといたします。

以上で説明を終わります。議員諸氏の賛同をお願いいたします。

○議長（長野 正明） これから質疑を行います。質疑ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ございませんか。

〔なし〕

○議長（長野 正明） 討論なしと認めます。

これから、発議第5号大刀洗町議会会議規則の一部を改正する議会規則の制定についてを採決いたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の議員は起立願います。

〔議員11名中起立11名〕

○議長（長野 正明） 起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決しました。

日程第18. 委員会の閉会中の継続調査申出について（総務文教厚生委員会、建設経済委員会、議会広報委員会、議会運営委員会）

○議長（長野 正明） 日程第18、委員会の閉会中の継続調査申出についてを議題といたします。

総務文教厚生委員会、建設経済委員会、議会広報委員会及び議会運営委員会の各委員長より、会議規則第75条の規定によって、お手元に配りましたとおり、所管事務調査等の閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（長野 正明） 異議なしと認めます。したがって、委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

○議長（長野 正明） これで本日の日程は全部終了しました。会議を閉じます。

平成27年第26回大刀洗町議会定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時10分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年 9月 9日

議 長 長野 正明

署名議員 黒木 徳勝

署名議員 後藤 晴一

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年 9月 9日

議 長

署名議員

署名議員